

ともに考える防災の未来 —私たちの仙台防災枠組講座シリーズ

優先行動を学ぼう！

～災害リスクを理解する・共有する～

2015年3月の第3回国連防災世界会議で採択された「**仙台防災枠組**」。2030年までの世界的な取組指針である仙台防災枠組は、今や世界の防災関係者の間で広く浸透しています。

では、仙台で暮らす私たちは、日頃の防災・減災の取り組みに「仙台防災枠組」をどのように活用していけばよいのでしょうか？

今回の講座では、仙台防災枠組に記載されている、様々な立場の人が取り組むべき「4つの優先行動」のうち、「**優先行動1：災害リスクを理解する・共有する**」について、受講生からの事例発表やグループディスカッションを通して考えます。

災害時のリスク（危険）を知ることや、そのリスクを周りの人に伝えることは、あらゆる災害への対策の第一歩です。今あなたにできることを、一緒に考えてみませんか？

事例発表・講師の先生方からの解説を聞いた後、少人数のグループで「災害リスクの理解・共有」について具体的な手段を考えます！



日時

2018年8月25日（土）

14:00～16:30（13:30開場）

会場

エル・パーク仙台
セミナーホール1

仙台市青葉区一番町4-11-1
仙台三越定禅寺通り館 5階
（地下鉄南北線 勾当台公園駅から直結）
会場へは公共交通機関をご利用ください。

定員

40名（無料・要事前申込）

申込方法は裏面をご覧ください。

【講師】 東北大学災害科学国際研究所 今村 文彦 所長・泉 貴子 准教授

【事例発表】 「311『伝える／備える』次世代塾」受講生 有賀 弘紀さん
市名坂東町内会 会長 草 貴子さん

※「311『伝える／備える』次世代塾」…河北新報社・東北福祉大学・仙台市などが通年で運営する、学生や若手社会人等を対象とした東日本大震災の伝承講座。

主催：東北大学災害科学国際研究所・仙台市

申し込み・お問合せ：仙台市防災環境都市・震災復興室

[TEL] 022-214-8098 [FAX] 022-214-8497

[E-mail] mac001605@city.sendai.jp [ホームページ] <http://sendai-resilience.jp/>



◆講座では、テキスト「市民のための仙台防災枠組」を使用します◆

「仙台防災枠組講座シリーズ」では、仙台防災枠組について市民向けに分かりやすく解説した小冊子「市民のための仙台防災枠組2015-2030（発行：JCC-DRR）」（A5版：全40ページ）を使用しています。

今回初めての受講となる方は、**あらかじめ冊子をお読みいただき**、講座に参加いただきますようお願いいたします。申込書に住所をご記載いただければ、ご自宅へご郵送いたします。また、「防災環境都市・仙台」ホームページからも閲覧可能です。<http://sendai-resilience.jp/sfdr/>



8/25(土) 14:00～ 仙台防災枠組講座シリーズ

「優先行動を学ぼう！～災害リスクを理解する・共有する～」申込書

◎ 申込期限 ◎ 2018年8月17日（金）午後5時

下記必要事項をご記入の上、**FAX**または**E-mail**でお申込みください。**E-mail**でお申込みを希望される場合は、必要事項を入力の上、下記のアドレスへご送信ください。

※仙台市から事前に連絡を差し上げる可能性があるため、**必ず連絡の取れるご連絡先をご記入ください。**

申込先

FAX 022-214-8497

E-mail mac001605@city.sendai.jp

ふりがな			
お名前			
ご所属 (団体・お勤め先・学校等)			
TEL・FAX	※いずれか必須	TEL () / FAX ()	
E-mail			連絡可能な連絡先（下に○） TEL / FAX/ E-mail
ご住所	※冊子「市民のための仙台防災枠組」の送付を希望される場合のみ、ご記入ください。		
※ディスカッションのグループ分けの参考にいたしますので、できる限りご記入ください。			
<p>あなたが日頃取り組んでいる防災・減災活動はどんなことですか？ (家庭で、地域で、職場で、学校で…)</p>			
今後の東北大学・仙台市からの情報提供のご希望（右に○）	要	・	不要
<small>※ ご記入いただいた個人情報は、当講座の運営管理の目的で使用いたします。また、左記欄の「要」にチェックされた場合、今後仙台市から、防災・減災に関するイベント情報やお知らせを送付させていただく可能性があります。</small>			